

[森林バイオマス利用学会論文賞]

<p>第7回 (2017年度)</p>	<p>☆ Sakae HORISAWA, Kodai HAMAGUCHI “Analysis of fungal diversity and community structure in decayed wood” 森林バイオマス利用学会誌 第12巻 第2号 pp.47-51 (2017).</p>
<p>第6回 (2016年度)</p>	<p>☆ Islam Mohammed ZAHIDUL, Sadanobu KATOH “Application efficiencies of wood chips (<i>Cryptomeria japonica</i> and <i>Quercus serrate</i>) on cabbage (<i>Brassica oleracea</i>) production without composting and agricultural chemicals” 森林バイオマス利用学会誌 第11巻 第2号 pp. 49-54 (2016).</p>
<p>第5回 (2015年度)</p>	<p>☆ 桐林真人, 西村臣博, 藤本高明, 山本福壽 「スギ丸太ならびに立木での応力波伝搬時間計測における出力結果の再現性の向上」 森林バイオマス利用学会誌 第10巻 第2号 pp. 41-47 (2015).</p> <p>☆ SYAHIDAH, Takeshi KATAYAMA, Toshisada SUZUKI, Yasuhiko ASADA, Yoshito OHTANI, Wakako OHMURA “Efficacy of <i>Sandoricum koetjape</i> heartwood extract against a subterranean termite, <i>Coptotermes formosanus</i> and wood-rotting fungi” 森林バイオマス利用学会誌 第10巻 第2号 pp. 63-70 (2015).</p>
<p>第4回 (2014年度)</p>	<p>☆ Dimas ANDRIANTO, Waras NURCHOLIS, Takeshi KATAYAMA, Toshisada SUZUKI “Antidiabetic and Antioxidant Activity of 70% Ethanolic Extract of <i>Graptophyllum pictum</i> Leaves Improves Glucose Resistance in Rats” 森林バイオマス利用学会誌 第9巻 第1号 pp. 31-36 (2014).</p> <p>☆ 海邊健二, 大友順一郎, 湯本道明, 山田興一 「木材チップの製造プロセス評価 ～製造コスト, エネルギー収支及び二酸化炭素排出量の評価～」 森林バイオマス利用学会誌 第9巻 第2号 pp. 49-56 (2014).</p>
<p>第3回 (2013年度)</p>	<p>☆ 王 超男, 大谷慶人, 市浦英明 「国産ヒノキから得たヒノキ精油の成分およびその抗菌性, 抗蟻性」 森林バイオマス利用学会誌 第8巻 第1号 pp. 13-19 (2013).</p>

<p>第2回 (2012年度)</p>	<p>☆ 西野吉彦, 服部芳明, 貝川恭平, 吉村公祐 「熱処理を施したスギ心材の材色変化」 森林バイオマス利用学会誌, 第7巻 第2号, pp. 11-15 (2012).</p> <p>☆ 大森元樹, 橘 燦郎 「白色腐朽菌, PL1 菌由来の固定化酵素を用いたバイオリアクターによるアゾ染料の脱色」 森林バイオマス利用学会誌, 第7巻 第2号, pp. 67-73 (2012).</p>
<p>第1回 (2011年度)</p>	<p>☆ 伊藤和貴, 妹尾健太郎, 橘 燦郎 「機械的に粉碎したモウソウチク, <i>Phyllostachys pubescens</i> の酵素糖化によるバイオエタノール生産」 森林バイオマス利用学会誌, 第6巻 第1号, pp. 9-15 (2011).</p> <p>☆ 倉本一紀, 柴田 寛, 森田浩也, 川上敬介, 田原 賢, 池田勝美 「スギ厚板の固定方法がスギ市松状格子壁の面内せん断性能に及ぼす影響」 森林バイオマス利用学会誌, 第6巻 第2号, pp. 53-58 (2011).</p>

(以上, 敬称略)